

選ばれて39年 英語の達人養成マガジン

『イングリッシュ・ジャーナル』

1971年4月以来、「使える英語力」が身に付く教材を提供し続ける月刊誌。
2010年4月号は、若田光一さんとNASA宇宙飛行士のインタビューをはじめ、
英語熱が高まる新連載コーナーを一挙掲載の特大号です。

株式会社アルク(東京都杉並区永福 代表:平本 照麿)より、CD付き英語学習月刊誌『ENGLISH JOURNAL (イングリッシュ・ジャーナル)』2010年4月号のご案内を申し上げます。



<本誌表紙>

【本体】1,400円(税込 1,470円)

【サイズ】B5判

【雑誌コード】01625-04

◆別冊付録:ネイティブが好んで使う 頻出重要英単語 [Vol. 2]544

毎月の「The Voice of EJ」のスク립トに登場した重要単語とイディオムを紹介する連載「今月の重要表現ピックアップ」。その2009年10月～2010年3月号掲載分の544個をまとめた小冊子です。

▼The Voice of EJ (インタビューのスク립ト&CD収録音声)

1◇若田光一 & NASA 宇宙飛行士

昨年、4カ月半に及ぶ、日本人初の宇宙長期滞在ミッションを果たし、笑顔で地球に帰還した若田光一さん。国際宇宙ステーション(ISS)で過ごした仲間たちと共に、宇宙飛行士としての使命や世界的不況に伴う宇宙開発費の削減等について英語で語ります。また、ボーナストラックとして、人類初の月面着陸時の、アポロ11号乗組員たちとNASA本部の交信の様子をご紹介します。



photo©ロイター/アフロ

2◇リック・オバリー (イルカ漁ドキュメンタリー映画『ザ・コーヴ』)

第82回アカデミー賞の長編ドキュメンタリー賞を受賞した『ザ・コーヴ』。この映画の中心的人物、リック・オバリー氏が、イルカ調教師としての仕事や、イルカ漁に対する考えを語ります。

3◇ジョージ・R・パツカード (米日財団理事長、『ライシャワーの昭和史』著者)

※上記インタビューは英文スク립ト、日本語訳、語注付き。本編の前後に、理解を深めるクイズが収録されています。

▽特別寄稿 宇宙開発をめぐる思惑—米ソ軍拡時代～現在(越智道雄)

▼特集:音声&携帯カード付 ネイティブ発想の英語フレーズ96

日本人に英語を長年教えてきた英語教師のデビッド・バーカーさんが、中上級者でも間違えやすい96の日常会話フレーズを取り上げ、間違いの原因を丁寧に解説します。巻末には、切り取って使える、持ち運びに便利な単語カードも収録。CDとカードを活用して、自然な英語表現を身につけましょう。

▼特別企画:春だからチャレンジ! 英語の資格と検定試験

おなじみのTOEIC®テストや英検から、留学、翻訳・通訳、専門分野に対応するものなど、代表的な29の検定試験を紹介します。

◆新連載6本スタート◆

○Media Voices: ニューヨークのローカルTV「NY1」、英国放送協会BBCの国内向けニュース、世界最大のドキュメンタリーチャンネル「ディスカバリーチャンネル」で報道英語にチャレンジ。

○英語で読むいのちの賛歌—『求めない』(英訳:ブライアン・コバート、監修:加島祥造)

○リスニング特訓道場(安河内哲也) ○これで合格! 英検準1級(小石裕子)

○辞書を引かずに楽しむ LongmanのTrue Stories ○Cultural Crossroads 英・米語で聞く各国文化事情